

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

企業の概要

企業・団体名	株式会社MOVED	本社所在地	東京都
業種	専門・技術サービス業	総従業員数	33名
事業概要	業務改善支援に関する事業 プレゼンテーション研修に関する事業		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	労働条件通知書 兼 雇用契約書
テレワーク担当部署	全組織全部門
テレワーク対象者	全社員
実施者数	33名
平均実施日数	月16回以上(概ね週4回以上)

テレワークの導入・拡大の経緯

会社のビジョンに「誰もが自己実現できる社会へ」を掲げ、創業時からオフィスを持たずに業務を進めている。副業推奨、リモート(遠隔)勤務での採用を行っているため、全国各地からの応募がある。

顧客企業とのやりとりもメールやウェブ会議を中心に進めている。今回のコロナウイルス感染拡大により顧客側の抵抗感が減り結果的に仕事が進めやすくなっている。そのため今後もテレワークを継続していく。

テレワークの概要・特徴

- ・マネジメントの変革
情報交換や共有に役立つアプリを複数導入。業務に関するあらゆる情報を共有し、誰がどんな仕事をどこまで進め、今何をしているのかが分かるようになっている。連絡用のアプリには雑談専用のチャンネルも設けている。互いが見えることが安心感につながる。
- ・計画策定、推進体制の構築
顧客マスタ、請求管理、案件管理、議事録、等業務で必要なものはすべて「kintone」を利用しクラウド上で一元管理。月別の売り上げグラフや案件のステータスが打ち合わせ待ち・見積もり中・進行中といったところがすぐわかるようにグラフ化。
- ・テレワークにおける社員の意識改革・価値浸透
社員の意識改革や価値観浸透のために、社長の音声配信「しぶラジ」を通じ、社員へ理念共有を試みている。
- ・風土改革
月一回ランダムに組み合わせたメンバー同士で、1on1オンラインミーティングを開催。お互いを知る、理解する機会となっている。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- ・業務に関するあらゆる情報を共有し、誰がどんな仕事をどこまで進め、今何をしているのかが分かるようにしている
どこにいても情報共有・仕事ができる仕組みづくりを行っているため、住んでいる場所から転居することなく、全国各地から仕事が可能。
- ・第二期の売り上げが第一期の4倍以上に
- ・バックグラウンドが多彩なメンバーの採用
家族の介護を抱えているメンバー、二分脊椎という障害(歩行や内蔵系)を抱えているメンバーがジョイン。
- ・優秀な人材の獲得・定着
第二期で19人のメンバーに新たにジョイン。
プレゼン事業、業務改善事業を担うメンバーだけでなく、マーケティングや広報、経理といった事業を支える側面のメンバーも採用できている。